



書道を通じて、 100周年をお祝いしよう!

書道ガールなど映画などを通じて、再注目されはじめた書道。
100周年では、書道に関連する3つの企画でお祝いしようと考えています。

1 凧揚げ

子ども達に市制100周年を祝う文字を凧に書いてもらい、彫刻のある風景でその凧を揚げ、みんなで市制100周年をお祝いする。

2 書道パフォーマンス

宇部市民の歌のコーラスに合わせて、書道パフォーマンスを行い、市制100周年をお祝いする。

3 100周年記念書道展

市制100周年を祝う言葉を題材に書初めをし、琴崎八幡宮へ奉納した後、市民の皆さんに見てもらえる場所で書道展を開催する。

100周年までのスケジュール

2021

1月

書道展

3月

練習・準備開始

11月

凧揚げ
書道パフォーマンス

これまでの取り組み



石川習字教室の書作展



琴崎橋



琴崎八幡宮「親子なでぎつね」

石川華泉習字教室

今年もUBEビエンナーレの季節となりました。毎年、琴崎八幡宮にて開催する教室の書作展を兼ねた奉納書初書道展も、今年で47回目を迎えることができました。夏休みには、琴芝校区の小学生を対称とした「美しい字で詩を書こう」の講座も琴芝ふれあいセンターで開いております。今年はバングラディッシュの三年生の参加もあり、日本のもつ詩の美しさを理解して頂けたかなと思っています。成人の部は今、市芸術祭への作品を製作中です。



日本一になった板垣麻美菜さん

教室の生徒たちは、日頃の練習に加えて、公募展で山口県知事賞を始め、多くの受賞者を出してきました。そして今年は、全国公募展で西岐波中三年の板垣麻美菜さんが、みごと日本一に輝きました。世界三大彫刻の街として、各国の一流アーティストの作品と対話できる環境に育まれた感性が東洋の芸術、書との融合によって花開いたのだと思っています。古都奈良の仏像のもつ古びの美がある様に、また違った現代アートのもつ美意識を宇部に育った子どもたちが、近い将来、ここ宇部から世界にむけて発信できたらいいなと思っています。

もっとおもしろくするためのアイデア募集!